

第一線で活躍する産婦人科医や小児科医も推奨！



安全で便利、そして長期間のデータ保存ができる電子母子手帳は、
妊娠・出産・子育てをする多くの皆様が求めるものです。
ひまわりの会が提供する
母子健康手帳アプリは、皆様の期待に十分応える内容です。

産婦人科医
NPO法人ひまわりの会 理事
母子保育会 総合母子保健センター 所長

中林 正雄



昭和20年代に、世界に先がけて作られた母子手帳。
いま紙媒体とアプリが共存するかたちで、ひとりひとりに寄り添った情報が届く。
完璧な親なんかいない！
世界に一つだけのあなたの子育てを楽しんでください！

小児科医
NPO法人ひまわりの会 理事
大阪大学大学院人間科学研究科 教授 (NPO法人HANDS 代表理事)

中村 安秀



アプリご利用方法

- 1 App Store/Google Playから「母子健康手帳アプリ」で検索
- 2 本アプリをダウンロード
- 3 ユーザー登録後、お住まいの自治体と、通院中の病院を選択し利用開始



Webご利用方法

- 1 公式サイト (<https://www.boshi-techo.com/>) にアクセス
- 2 ユーザー登録後、お住まいの自治体と、通院中の病院を選択し利用開始

App Store/Google Playで今すぐダウンロード!!

母子健康手帳アプリ

検索



アプリ/Web概要 【名称】母子健康手帳アプリ 【対象デバイス】スマートフォン(通信キャリア問わずご利用可能)、Web
【対応OS】iOS8.0以上、Android4.3以上 【価格】無料 【公式サイト】<https://www.boshi-techo.com/>

主催

NPO法人
ひまわりの会

後援

内閣府/全国知事会/全国市長会/全国町村会/日本医師会/日本産婦人科医会/日本
小児科医会/日本歯科医師会/日本看護協会/日本助産師会/日本薬剤師会/日本産科
婦人科学会/日本医療機能評価機構/日本学校保健会/日本弁護士連合会/日本経団連

企画・開発・運用

株式会社N T Tドコモ/株式会社博報堂DYメディアパートナーズ

コンテンツ提供

株式会社保健同人社/株式会社メドレー

※母子健康手帳アプリは、母子健康法に定められた地方自治体から交付される母子健康手帳と異なり、NPO法人主催の独自のサービスです。
※本パンフレットの内容は、2017年10月現在のものです。

「鹿屋市」の子育てに
関する情報が届きます



GOOD
DESIGN
AWARD
2017



少子化対策担当大臣賞受賞

母子健康手帳と一緒に
つけてほしいアプリです。



無料!!

母子
手帳

妊娠・出産・育児を記録と情報でサポートするアプリ

母子健康手帳アプリ

地方自治体から交付される母子健康手帳と併用を推奨する
スマートフォン・PC向けサービスです。

母子手帳

母子健康手帳アプリは、
幸せな妊娠・出産・子育てを楽しむためのアプリです。



Point
1

健診の記録を デジタル化・グラフ化できる！

母子健康手帳に記載されているお子さまの「予防接種記録」やママの「健康診査」など、すべてデジタル化しクラウドに保存・グラフ化できます。「成長日記」では、成長に関する「日々の気づき」をカンタンに残せます。



お子さまの成長を 簡単に共有できる！

お子さまの「健診の記録」や「成長日記」を
家族と共有して、一緒に子育てを楽しめます。

Point
2



母子健康手帳の手書きの記録をデータ化して登録できる
「母子健康手帳 おまかせ入力」も合わせてご利用ください。
(Android/iOS)



Point
3

妊婦・出産・育児期に 役立つ情報が手に入る！

専門家監修の信頼できる情報を、妊娠週数・お子さまの月齢に合わせて配信します。さらに、お住まいの自治体や通院している病院を設定すると、自治体から子育て関連制度・予防接種などの情報^{*1}や、病院からお知らせ^{*2}を受け取ることができます。



Today's Baby&Child

毎日の赤ちゃん・
お子さまの様子がわかる



おすすめレシピ

妊娠週数に合わせた
おすすめレシピ



Q&A

産科医・小児科医・専門家監修の、
妊娠期・育児期ごとのQ&A



Happyママライフ

子育てママのための
読み物コンテンツ



自治体から

予防接種、制度、助成金
などの情報が配信される^{*1}



病院から

お子さまのためにして
ほしいことがわかる^{*2}

*1 母子健康手帳アプリと連携している自治体エリアの方限定のサービスです。*2 母子健康手帳アプリと連携している病院に通院中の方限定のサービスです。

※個人の具体的な症状等につきましてはアプリ内において提供される情報のみに依拠して判断、対処するだけでなく必ず、医師にご相談のうえ、専門的な診断を受けるようにしてください。体調に異常や不安を感じた場合は、直ちに医師に相談ください。